開設講習名	【選択】さまざまな図形の面積の考え方		講　師	泉池 耕平		
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市		
開 設 日	2019 年 7 月 20 日		時間数	6 時間	受講予定人数	30 人
受講者募集期間	2019 年 5 月 24 日～2019 年 6 月 1 日		履修認定時期		2019 年 9 月 15 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭、中学校数学教諭			
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)				

【到達目標】

様々な図形の面積の考え方について理解し、その基本的な部分を説明できる。

【講習の概要】

本講習では、様々な図形の面積の考え方を紹介する。長方形や三角形などの直線で囲まれる図形を取り扱うところから始め、それらを用いて円などの曲線で囲まれる図形の面積をどのように考えていくのか、その歴史を紹介しながら考察していく。

①様々な図形の定義や性質:

小・中・高で定義の表現など変化するものがある。それらによる問題点や注意点などを紹介する。

② 面積の定義:

小学校算数で学ぶ面積の定義から始め、解説する。また中学校で生じる可能性がある問題点など紹介する。

③ 求積法の歴史:

曲線で囲まれる図形の面積は、古代ギリシア時代から考えられてきた。その方法として「取り尽くし法」がある。

この「取り尽くし法」について解説し、高校数学で登場する積分までの概略を紹介する。

【評価の方法・評価基準】

評価の方法: 筆記試験

評価基準:

合格:講義内容の基礎的な部分を理解し説明できる

不合格:上記以外

【テキスト・参考文献】

事前にテキスト(資料)を配布予定。

【受講者への伝達事項】

筆記用具、ノート、定規、コンパスを準備してください。